

## 令和6年度 第2回学校運営協議会 報告

### 1 日時

令和6年6月7日（金）午前8時30分から10時30分まで

### 2 会場

浜松東高校第一応接室、体育館他

### 3 出席者

#### (1) 委員

松本久和（笠井地区自治会連合会会長）

清水猶（浜松市民生委員児童委員協議会旧東区顧問）

山下智之（浜松市内協働センター講座講師）

高木邦子（静岡文化芸術大学教授）

高林宏（スヤマビルドサービス(株)代表取締役社長）

松島民枝（静岡県立浜松東高等学校同窓会会長）

#### (2) 学校関係

丹生敬人(校長)、坪井保人(副校長)、近藤好正(教頭)、神谷兼司(事務長)

### 4 次第

#### (1) 校長挨拶

#### (2) 展示及びステージ発表見学

#### (3) 第1回学校運営協議会報告

#### (4) 意見交換

### 5 意見交換の内容

(1) 書道部、吹奏楽部、ダンス部のパフォーマンスは、生徒が生き生きとしており、会場全体も盛り上げていてよかった。地域の行事にも欠かせない部活動になっている。また、写真部や美術部も地域になくてはならない存在となっている。昨年度の展示（食品販売）より本格的になってきている。

(2) 躍動感、能動的、一体感、生命力、生きる力を感じられるステージ発表だった。順調に生徒が育ってきている印象である。日頃の学校生活の充実ぶりが垣間見えた。

(3) 生き生きとした躍動感があった。2・3年生主体ではあったと思うが、1年生は入学して間もない期間でどのようにここまでの成果につなげてきたのか。成長しようとする姿勢、成長度がすばらしかった。ネット壁画は圧巻であった。一方、クラス展は食品販売が多かったが、一部の生徒に聞いてみると、仕入れ先等を把握していない様子で、一部の生徒だけでなく、クラス全体で関われるとなおよい。

(4) ステージ発表のエネルギーがすごかった。特にダンス部への声援が温かく、みんなで盛り上げようとする姿勢がよかった。ネット壁画のような恒例のものと盛り上がるので、非常にいい。一方、食品販売は、ミスドやコストコよりもむつま

屋、みそのや菓子店、ヤタロー等、地元とのつながりを意識したものにしていくことも考えられるのではないかな。

- (5) 体育館のステージ発表は活気があって非常に良かった。特に、女子のパワーには圧倒された。他校の文化祭と日程が重なっているが、他校から学ぶことでより良い文化祭になるので、そのあたりも考えていただけると良いのではないかな。生徒に「消費税はどうなっているのか」と聞いてみたところ答えられなかったため、そのようなことを含めた指導をしていくとより良いものになっていくと感じた。また、食品の管理の徹底や飲食スペースの設置も必要ではないかな。
- (6) 一般の方がフリーで入場できるようになると、より東高のアピールになるのではないかな。また、委託販売が主になっているため、より生徒が考えた展示を工夫したり招待試合を復活したりするなど、工夫が必要ではないかな。